

委託出版 新刊案内 日本キリスト教団出版局 発売元書籍

日本聖公会聖歌集による 聖歌伴奏・アレンジ集 第7巻

全10巻 予定

立教大学教会音楽研究所 編

A4判・並製・72頁・定価2,200円（本体2,000円＋税）
ISBN978-4-8184-5559-7 C0073

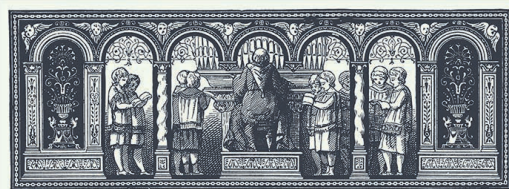
出荷条件＝ 6ヶ月 100%

※300部の限定配本につき、ご注文が多い
場合は冊数調整させていただきます。

2023年
6月7日
刊行予定

日本聖公会聖歌集による
聖歌伴奏・アレンジ集

7



Hymn Accompaniments
Last Verses / Descants / Arrangements
for The Hymnal of Nippon Sei Ko Kai

立教大学教会音楽研究所
RIKKYO Institute of Church Music

2006年に刊行された『日本聖公会聖歌集』の各曲を生き生きと賛美するためのオルガン用伴奏曲集。会衆が聖歌の各節の歌詞をより明確に味わえるように、ラスト・ヴァース用のアレンジを中心に、デスカント、前奏、後奏など、多彩な伴奏のヴァリエーションを掲載。第7巻には、神、父なる神、イエス・キリスト、聖霊、教会、宣教まで、聖歌334～411番のうち52曲が収録されます。巻末の「諸教派賛美歌集対照表」を活用すれば、伴奏用だけでなく、さまざまな教派の礼拝でも奏楽曲集としてお使いいただけます。



コリントの信徒への手紙二講解

〔上〕 1－5章

袴田康裕❖著

コリントの信徒への手紙二
講解 〔上〕 1-5章

袴田康裕〔著〕



教文館

神は、あらゆる苦難に際してわたしたちを慰めてくださる！

ここに響く珠玉の言葉が散りばめられていながら、緒論問題の複雑さから講解説教をすることが難しいコリントの信徒への手紙二。穏健な立場に立ちながら、この手紙の魅力を存分に説き明かした講解説教集。全2巻で刊行。

「この手紙には、珠玉のような美しく印象的な御言葉がたくさん含まれています。教会の礼拝の中で、その御言葉を説き明かし、会衆と共に味わってきました。その喜びを、少しでも多くの人に伝えることができればと願っています。」（「あとがき」より）

❖著者紹介 袴田康裕（はかまた・やすひろ） 1962年、浜松市に生まれる。大阪府立大学、神戸改革派神学校、スコットランドのフリー・チャーチ・カレッジなどで学ぶ。日本キリスト改革派園田教会牧師を経て、現在、神戸改革派神学校教授（歴史神学）。著書 『ウェストミンスター小教理問答講解』（共著、一麦出版社、2012年）、『ウェストミンスター信仰告白と教会形成』（一麦出版社、2013年）、『改革教会の伝道と教会形成』（教文館、2017年）、『改革教会の伝統と将来』（教文館、2021年）、『ウェストミンスター信仰告白講解 上巻』（一麦出版社、2022年）ほか。

訳書 ウィリアム・ベヴァリッジ『ウェストミンスター神学者会議の歴史』（一麦出版社、2005年）、『ウェストミンスター信仰告白』（共訳、一麦出版社、2009年）、『改革教会信仰告白集——基本信条から現代日本の信仰告白まで』（共編訳、教文館、2014年）、『ウェストミンスター小教理問答』（教文館、2015年）、『ウェストミンスター大教理問答』（教文館、2021年）。

四六判・並製・260頁・定価2,860円（本体2,600円+税） ISBN978-4-7642-6171-6 C0016



毎日み言葉 ポストカード

賀来周一◎文

峯田敏幸◎絵

一日一枚だれかに
聖書の言葉を
届けてみませんか？



〔文〕 賀来周一

日本福音ルーテル教会定年牧師、
元ルーテル学院大学・ルーテル神学校教授。
著書「実用聖書名言録」、「サンタクロースの謎」(以上講談社)
「クリスマスの風景」、「土の器なれども」(以上キリスト新聞社)
他多数。



〔絵〕 峯田敏幸

1956年生まれ。上智大学外国語学部卒。
イラストレーター、グラフィックデザイナー、水彩画家。
現在はフリーランスとして聖書関連の連載イラスト、
デザイン、水彩画制作に携わる。



青野太潮 [著] 西南学院大学名誉教授、最初期キリスト教史
平尾バプテスト教会協力牧師

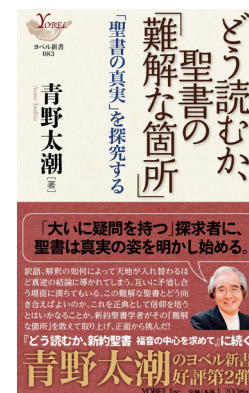
どう読むか、新約聖書

福音の中心を求めて



ヨベル新書 064

好評 4 版出来!



新書判・288 頁・1,320 円
再版 本体 1200 円 + 税
ISBN978-4-909871-79-4 C0216

重版案内 (2023.6.1 4 版出来予定)

青野太潮 これならいける! の新約学。

聖書学の常識は、信仰のヒジョウシキ。
この逆説と乖離の荒海を、いざ航海。

「青野先生は基督教の『常識』にいつも挑戦されているのですね」といった類のことを言われることがあります。しかし私が挑戦しているのはむしろ、少しでも新約聖書学の「常識」を日常の基督教信仰のなかに取り入れたい、ということです。しかしそれらふたつの「常識」は、多くの場合、厳しく相対立していますので、ことはやっかいです。(本文より)

主な目次

一章 どう読むか、聖書 —— 福音の中心を求めて ——

- ・『パウロ 十字架の使徒』で展開したことがら
- ・そのキリストにパウロは回心において出会った
- ・イエスの教えを継承するパウロの「信仰義認論」、ほか

二章 〈処女降誕〉物語をどう読むか

- ・当惑の理由
- ・イエスの「処女降誕」物語をどう読むか
- ・「処女降誕」物語は読者によってどのように受け止められるのか
- ・マルコは何をかたるのか、ほか

三章 〈贖罪論〉を、そして〈復活〉をどう捉えるか

- ・基本にある「インマヌエルの原事実」
- ・十字架の神学
- ・「福音の中心」としての「さいわいなるかな」と神の無条件で徹底的な愛とゆるしの福音
- ・「神理解」が問われている、ほか

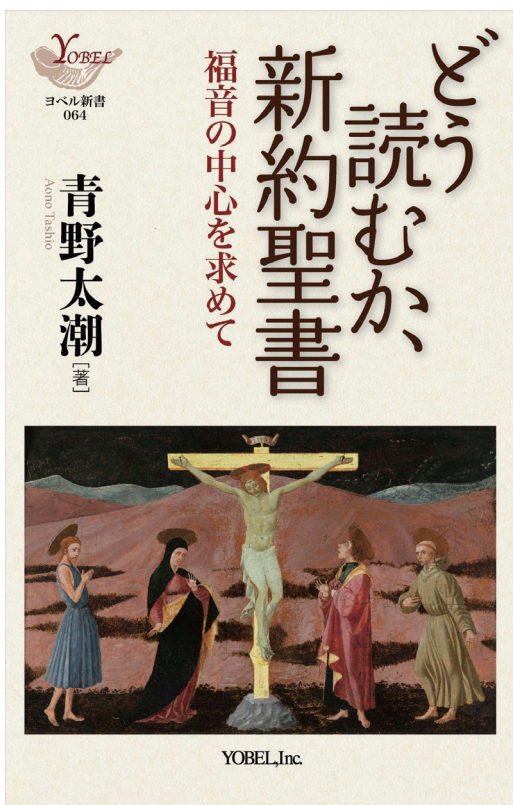
四章 イエスとパウロ

- ・パウロは歴史上のイエスに無関心?
- ・ヘレニストによる橋渡し?
- ・なぜイエスの言葉への言及はこんなに少ないのか、ほか

あとがき

著者紹介 青野太潮 (あおの・たしお) 1942 年静岡県生まれ。国際基督教大学、東京大学大学院を経て、スイス・チューリッヒ大学神学部博士課程修了。神学博士号 (Dr. theol.) 取得。現在一西南学院大学名誉教授、平尾バプテスト教会協力牧師、日本新約学会前会長 (2009 年—2017 年)。専攻：新約聖書学、最初期キリスト教史。

著書：『「十字架の神学」の成立』(ヨルダン社/新教出版社)、『「十字架の神学」の展開』『「十字架の神学」をめぐる』『最初期キリスト教思想の軌跡』(ともに新教出版社)、『パウロ書簡』『聖書を読む 新約篇』、『パウロ 十字架の使徒』(ともに岩波書店)、『十字架につけられ給ひしまるキリスト』(コイノニア社/新教出版社)、『どう読むか、聖書の「難解な箇所」』(ヨベル) その他、共著、訳書、多数。



新書判・240 頁・1,210 円
本体 1,100 円 + 税 ISBN978-4-909871-31-2 C0216



ぐうたら神父の山日誌

登山の楽しさを知った中学時代から、大学生、社会人を経て、カトリック司祭になっても続く登山歴。その中から国内外の17名山を紹介。

各山や周囲の景観、思いがけない貴重な出会い、ハプニング、楽しい思い出、山々でのキリスト教の信仰体験を綴る。軽妙な語り口で読みやすく、登山への興味が薄くても、しだいに引き込まれていく。「ぐうたら」の由来は、著者の敬愛する遠藤周作の随筆。

4山分はイスラエル巡礼記でもあり、イエスの生涯を聖なる山や丘でたどる著者とともに、聖地に思いを巡らすこともできる。新約聖書の引用箇所とさりげない解説も意外と多く、キリスト教になじみの少ない方に、キリスト教に親しみを感じてもらう一助としてもお勧め。

著 **伊藤 淳** (あつし)

1961年神戸生まれ。横浜育ち。ひまわり幼稚園、東戸塚小学校、栄光学園中学高等学校、一橋大学、日本カトリック神学院卒。一般企業社員、カトリック学校教諭、無職を経て、2010年よりカトリック東京教区司祭。

定価1,650円(本体1,500円+税)
四六判 256頁 並製 C0016
ISBN 978-4-7896-0835-0

富士山 一度も登らぬ馬鹿、二度登る馬鹿
丹沢 ドイツから来た天狗
槍ヶ岳 わが青春に悔いあり
御岳山 招きの声
入笠山 野外ミサに聖霊の風が吹く
鬼怒沼山 露天風呂と洗礼

マッターホルン 三位一体をこの目を見た
吾妻山 指口ザリオ物語
クロー・パトリック アイルランドの守護聖人は厳しい

蒼山 老司祭は口バに乗ってチベットへ
スケリッグ・マイケル ケルト魂が宿る孤島の修道院
マチャプチャレ ネパールに大木神父を訪ねて
シナイ山 圧倒的な拒絶感
祝福の山 ガリラヤの風かおる丘で
タボル山 カラスに教わったこと
オリーブ山 バスの窓から
ゴルゴタの丘 先にいる者が後になる



〈著者紹介〉

立石章三 (TATEISHI Shouzo)

1949年生まれ。

神奈川大学経済学部卒業、

改革派神学研修所卒業。

所沢ニューライフ教会、

横浜中央教会 元牧師。

現在 改革派神学研修所実践神学講師。

著書『なるほどこれがイースター』

『なるほどこれがクリスマス』

ほか

ヨーロッパ宗教改革運動の歴史的な「教理問答」をベースに、青少年向けに、わかりやすく客観的に解説したキリスト教入門書。信仰の論理と客観性を追求し、現代人が聖書とキリスト教に対してもつ、さまざまな疑問にも答えています。

▶ 推薦します！

神戸改革派神学校校長 吉田隆

この青少年向けのユニークな「教理問答」は、立石章三先生の長年の教会学校説教の現場から生まれました。若者が持つ様々な疑問にも丁寧に応えています。改革派教会の教会学校で、横浜中央教会の生徒数がいともトップなのは、先生の教理問答教育が背景にあるのでしょうか。この本では、教派によって教理の理解が異なる問題についても、先生はバランスの取れた解説をされています。

捜真女学校校長 中山謙一

立石先生の教会学校では、子どもたちは先生の説教に、いつも身を乗り出して聴き入っていました。その中から、現場の生徒の声を反映した形でこのような「教理問答」が作られたことを感謝します。多感な青少年の疑問に率直に応えたこの本をお勧めします。

関東学院中学校高等学校校長 森田祐二

子どもたちがキリスト教と聖書について根源的な問いを持つのは自然なプロセスです。この本は子どもたちの目線に寄り添い、疑問に丁寧に答え、自己存在を確認させ、安心を与えます。教員にとっても「信仰」を確認できるテキストです。お勧めです。

一麦出版社の新刊

◎ 6月2日発売

『ジュニアのための キリスト教教理問答』

立石章三「著」

定価 1320 (本体1200 + 消費税)円

A5判・並製・128頁

ISBN978-4-86325-149-6 C0016

人はなぜ 教会を去るのか

勝本正實 著

キリスト教は日本人になじまない？ 教会に原因がある？
求めるものがあって教会に来た人が、一度は信仰をもった
はずの人が、短期間で教会から離れてしまう……。その理
由を、人々の心理・宗教観から探る。

【いのちのことば社 協力出版】



B6判 128頁 定価1,320円(本体1,200円+税)

ISBN978-4-264-04434-5 C0016

いのちのことば社発売 卸コード 802188

勝本正實 (かつもと・まさみ)

1950年(昭和25年)熊本県に生まれる。高校生の時に全国家庭文書伝道協会(EHC)のトラクトで教会に導かれ、17歳の夏に受洗する。献身して聖契神学校に学ぶ中で仏教に強い関心を持ち、伝道に役立てたいと願うようになったことが比較宗教学との出会い。聖契神学校卒業後、立正大学仏教学部(日蓮宗)を卒業。併せて僧階課程を修了。その後、仏教大学で仏教学(浄土宗)を専攻。神道や民俗宗教の学びの必要を覚えて、神道宗教学会に加入し現在に至る。郷里熊本で13年間伝道・牧会の後、1990年から千葉県流山市で開拓伝道を開始。のちに日本聖契キリスト教団に加入し、1996年から2020年まで聖契神学校講師(比較宗教・日本教会史)を担当。伝道・牧会の中で障害者や高齢者にも使命を覚え、地域や他教会の人たちと共に社会福祉法人(2か所)やNPO法人(3か所)を設立する。中でも障害をもつ方々のために「自立サポートネット流山」、高齢の方々のために「ゆったりほむ」を設立し理事長を務めた。現在は柏市の「社会福祉法人 よつば」の理事長を務める。これらの働きのため、社会福祉士、精神保健福祉士の資格を取得。2018年3月に教団を退会し、新秋津キリスト教会の協力牧師を経て、現在は一般信徒に戻る。著書に『障害者と共に生きる教会をめざして』『知っておきたい 日本の宗教とキリスト教』『日本人は何を信じてきたのか—クリスチャンのための比較宗教講座』『人口減少時代の宗教の危機と対応 キリスト教はいかに対応するのか』(以上、いのちのことば社)などがある。

みことばの説き明かし、
神学研究、思索の業績を集大成

安田吉三郎著作集 全五巻 2024 年に完結予定



A5判 上製箱入 456頁 定価5,940円(本体5,400円+税)
ISBN978-4-264-04430-7 C0016
いのちのことば社 卸コード 16150

安田吉三郎著作集 第一巻 創世記講義 I

日本の改革派教会の礎を築いてきた牧師であり、キリスト教界、福音派の発展に大きく寄与してきた神学者であり、多くの後進に影響を与えてきた教育者の、みことばの説き明かし、神学研究、思索の業績を収載する著作集全五巻。
第一巻は「創世記講義 I」。

安田吉三郎 略歴

1930 年 3 月 26 日 神戸市に生まれる。1946 年初夏 関西学院大学学生の兄・安田良介に連れられて神港教会に初めて出席。1947 年 12 月 日本キリスト改革派神港教会において受洗 司式田中剛二牧師。1952 年 3 月 関西学院大学文学部英文科卒業 (T. S. エリオットを研究)。1956 年 3 月 神戸改革派神学校卒業。1956 年 10 月 太田伝道所宣教教師に就職。1962 年 9 月 米国ウェストミンスター神学校修士課程に入学。1964 年 5 月 米国ウェストミンスター神学校より「ヨブ記の文学的構造」で Th.M 取得。1964 年 8 月 日本キリスト改革派教会西部中会宝塚伝道所宣教教師に就職。1968 年 4 月 神戸改革派神学校聖書学専任教授に就職、就職式講演題「イスラエルの神」。1975 年 9 月 日本キリスト改革派東部中会に移り、キリスト改革派ジャパン・ミッションの協力教師として勝田台伝道所に就任。1979 年 9 月 16 日～2000 年 3 月 26 日(誕生日の日)まで日本キリスト改革派神港教会牧師。この間に、会堂建築、詩編歌の翻訳、マルク・ガルニエ社パイプオルガン設置決定。1980 年 9 月 神戸改革派神学校教授に就任。1987 年 10 月～2001 年まで 神戸改革派神学校非常勤講師(神学校においては、ヘブライ語、ギリシア語、旧約緒論、旧約神学、旧約釈義、新約緒論、新約神学、新約釈義など担当)。1991 年 10 月 日本キリスト改革派第 46 回大会において大会議長に就任。以後 5 期連続 (1996 年 10 月まで)。1997 年 7 月 諏訪哲夫神戸改革派神学校理事長の後を継いで、2000 年 7 月まで理事長、以降 2003 年 10 月まで、常任理事。2000 年 4 月～日本キリスト改革派教会引退教師。2023 年 2 月 26 日 召天

【牧会教会履歴】岐阜県美濃加茂市、太田伝道所(神学校卒業後直ちに赴任、1956 年 4 月～1962 年)、兵庫県宝塚市、宝塚伝道所(西部中会阪神間開拓伝道として、1964 年 8 月 2 日～1968 年 3 月)、千葉県八千代市、C.R.C 勝田台伝道所(1975 年 9 月～1978 年 4 月)、同勝田台教会(1978 年 4 月～79 年 8 月、勝田台教会設立、初代牧師就職)。他に、園田教会、滋賀摂理伝道所、広島教会、灘教会等の代理牧師、宣教教師等を歴任。また、1985 年、日本福音主義神学会の理事長、淀川キリスト教病院理事などを務める。

【著書】新聖書注解シリーズ『旧約第 3 巻 ヨブ記』『旧約第 4 巻 エレミヤ書、哀歌』『新約第 3 巻 ヘブル人への手紙』、新聖書講解シリーズ『新約第 6 巻 ローマ人への手紙』『旧約第 18 巻 ホセア書・ミカ書』、『実用聖書注解 出エジプト記』ほか

【訳書】『ライル福音書講解 ヨハネ 3』『ティンデル聖書注解 ヨエル書、アモス書』